

日 時	令和6年9月27日			
場 所	エイプレイス赤羽 事業所			
出席者	民生委員	T様	東京都北区福祉部	M様
	やまと診療所	M様I様U様	やまぶき荘地域包括支援センター	K様
	あすか山訪問看護ST	A様	みずべの苑高齢者安心センター	M様
	ビコー訪問看護リハビリST	N様	訪問看護実習生	O様
zoom参加	じゅんケアサービス	S様		

議題	議事内容
定期巡回について  活動状況報告	<p>24時間体制にて短時間のケアから60分程のケアまでその方に必要な事を必要な回数訪問するサービスである事とコール機の使い方と対応内容の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員数 所長1名、管理者1名、社員5名、パート7名(うち2名休職)</li> <li>・利用者構成 年齢61~101歳 定期巡回：平均介護度4.4(16名) 定期巡回Ⅲ(夜間訪問型)：平均介護度3.3(3名)</li> <li>・記録について(スマケアの活用) 離れていてもスマホやPCにて入退室時間やケア内容を確認ができるサービスの活用</li> <li>・事故報告について 自動体交モードの戻し忘れ、服薬漏れが発生したため対策として入退室時に読み取るICのところにチェック事項を貼りだし必ず確認をするようにした。その後は対応忘れがほぼなくなった。</li> <li>・感染対応 感染対応(防護対応)の用意と各ヘルパーの所持(1回分を配布している)37.5度以上の継続や体調不良時にはご自宅に感染対応用の箱とゴミ袋を置かせていただいている。</li> <li>・事例発表 要介護5→4になった利用者様の経緯の説明 定期Ⅲを利用していただいたターミナルケアの事例</li> </ul>

議題	議事内容
<p>研修、BCP、事業所会議について</p> <p>連携契約について</p> <p>お家でできる事について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修について 実技研修、動画研修、個別研修の3種類を毎月行っている。</li> <li>・事業所会議について パート含め全従業員を対象に毎月行っている。 内容としては虐待、感染対応、災害時対応などとケアについての情報交換と共有事項の確認</li> <li>・BCP 災害対策内容と計画についての周知 実技訓練の実施</li> <li>・現在の連携訪問看護事業所数11事業所</li> <li>・委託介護事業所については現状ない状況である。</li> <li>・チーム型定期巡回サービスとして連携訪問看護や他事業所との委託契約により地域の利用者様を地域で一緒に支える事を目指していきたい。</li> <li>・医療、看護、介護各視点での意見交換 要介護3以上になると施設を検討する時代から現在自宅でどこまでできるようになったのか？という題材で意見を交わす。 施設と自宅での対応の違いや働き手の思いを話す。 エイプレイスとしても要介護4.5の方が自宅で過ごされている実際を伝える。</li> <li>・施設と訪問、働き手としてどちらがいいかはその人がどのように向き合いたいのか、働きやすいかで分かれていると思う。という意見交換。</li> </ul>
備考欄	<p>災害対策としておむつパッド類は必要に応じてお渡しできる状態にしている。</p> <p>災害時でも備蓄によって利用者の生活が成り立つように配備する計画を立てられている。</p>